



つよく ただしく あたたかく

七小だより

<http://www.fuchu07s.fuchu-tokyo.ed.jp>

令和7年3月24日 No.12

府中市立府中第七小学校

Tel 042 (363) 9137

校長 田村 香代子

令和6年度の修了式を終えて

校長 田村 香代子

梅から桜へ木々たちもバトンをつなぐ季節となりました。本日372名の児童に修了証をお渡ししました。一人一人の1年間の成長の記録がそこにはあります。ご家庭でぜひ、子供たちの頑張ったところを誉めてあげてください。そして前向きに次年度頑張ることを見付けてほしいと思います。

1週間前の朝会で「残り姿」について話しました。「残り姿」とは「人がそこにいなくなっても、その人の心がそこには残る」ということです。担任は放課後の教室の様子で、その日1日の子供の心のあり様を感じます。また、靴箱を見ても子供たちの今の様子がよくわかります。けんかをしても、うまく漢字が書けなくても、授業中に手があげられなくても、「さようなら」の時には笑顔で帰ってほしいとどの教員も願って1年間過ごしてまいりました。学年最後の今日の「残り姿」が、清々しいものであることを切に願います。

明日は6年生にとって最後の登校日になります。19日に行った予行では、元担任であった教員から卒業生への熱いメッセージも贈られました。また校歌斉唱で涙が抑えられず歌えなくなる元担任もいました。校長として、教員たちの子供たちへ向けた愛情深い言葉や視線が、誇らしく感じました。子供たちの長い人生のほんの少しの時間かもしれませんが、一人一人の教員は全力で子供たちに向き合っています。職員室にはそういった教員の「残り姿」が確かにあります。その思いもきっと全身で受け止めて子供たちは卒業していきます。卒業式が終わった体育館にはどのような「残り姿」が見られるのでしょうか。大事な子供たちの旅立ちの時です。素敵な卒業式になるように、教職員だけではなく在校生代表で式に出席する5年生も頑張っています。別れは大変寂しいですが、自慢の6年生たちを胸を張って送り出します。

今年度は創立70周年記念の1年間でした。子供たちが主役の周年を目指して、実行委員会と力を合わせて取り組んでまいりました。周年の「残り姿」もまだ校内に感じるどころです。

次年度は新しい一步を踏み出す1年になります。子供たちの笑顔を守り「明日も来たくなる学校」を目指してまいります。そして4月にはまた、新しいクラスの新しい「残り姿」が日々積み重なっていきます。その第1日目になる1学期始業式には、元気な子供たちの笑顔を教職員一同楽しみにしております。

末尾になりますが、保護者の皆様、交通ボランティアの皆様、POPの皆様、地域の皆様、青少対の皆様、地域の皆様のご協力で今年度を無事に終えることができます。心より御礼申し上げます。

「道徳授業地区公開講座」

2月15日（土）に道徳授業地区公開講座を実施いたしました。また道徳授業以外にも、様々な授業を参観していただきました。お子様の学習の様子をご覧いただけたかと思えます。

5年生の道徳授業では、弁護士の先生をお招きして、いじめ防止の特別授業をしていただきました。今年度は令和元年度から4回目になりました、三多摩法律事務所の弁護士 橋詰 穰 先生に来ていただきました。

人権が守られるということは、「安心」して、「自信」をもって、「自由」に選べることでであると説明していただきました。また、いじめにあって亡くなったお子さんの手紙を紹介していただき、「その子はどんな気持ちだったのか」「周りの子供はどうだったのか」「そのクラスに『安心』『自信』『自由』はあったのだろうか」と、問い掛けていました。5年生の子供たちは真剣に話を聞き、いじめについて、それぞれが思いや考えをもちました。

いじめられている人の心を、「心のコップ」に水がたまっていく様子に例えて教えていただきました。何気ないことでもいじめられている子には、1滴としてたまっていきます。少しずつでも、やがて水はいっぱいになり最後にあふれてしまいます。一つ一つの水滴を減らすようにしていかなければなりません。

最後に、いじめの構図を「ドラえもん」のキャラクターに当てはめて、教えていただきました。5年生にとっても、とても分かりやすい授業でした。

講演会では、「PM理論」についてお話いただきました。もともとは企業など指導者のリーダーに必要な要素についての理論ということですが、学校に置き換えても考えることができます。「P機能（パフォーマンス＝目標達成）」、「M機能（メンテナンス＝集団維持）」それぞれの働きかけの比重によって、学級の様子が変わってくるのが分かりました。P機能はルール作りをしっかりとやる。M機能は児童に寄り添う。両方が高いとよい学級になりますが、P機能が高くM機能が低い学級よりも、P機能が低くてもM機能が高い学級の方が、まとまりのある学級になるのが分かりました。



5年「いじめ防止の特別授業」



「講演会」



6年「SOS の出し方教室」



4年「お囃子体験」



公開授業

「小中連携の日」

2月14日（金）に、第3回の小中連携研修会を行いました。七小を会場として、府中第七中学校、武蔵台小、府中第七小学校の3校の教職員が授業を参観し、小中連携教育について話し合いました。府中七中学校区での課題について「国語」「外国語」「算数・数学教育」「ICT教育」「特別支援教育」「育ちの視点」の各分科会で、1年間の成果と課題を出し合いました。次年度以降も、小中学校9年間を通しての教育を進めていきたいと思えます。



5年「幼保交流」

2月18日（火）と20日（木）に、5年生が、幼稚園、保育園の園児たちとの交流会を実施しました。5年生は「総合的な学習の時間」を使って、園児たちに喜んでもらえるよう企画を考えてきました。

当日は、5年生が校内を案内し、体育館で「風船おぼけ」というおもちゃを一緒に作って楽しませました。充実した幼保交流ができました。



4年「スマイルキャラバン」・「命の授業」

2月21日（金）にFC東京のコーチをお招きして4年生にサッカーの授業をしていただきました。運動量豊富にみんな笑顔でサッカーを楽しみました。また、総合的な学習の時間（まつば）「10さいの自分を見つめよう」の学習の一つとして、赤ちゃんが生まれてくるまでの様子について、助産師さんをお呼びして命の授業をしていただきました。



「ダンスクラブの発表」

3月4日（火）の中休みと昼休みの時間にダンスクラブの発表がありました。4年生から6年生の各学年でチームを組み、1年間の練習の成果を発揮してダンスを披露しました。集まったお客さんと一緒に踊る場面もあり、みんなを楽しませました。



「ポスカをいただきました」

スクリレポイントで見事当選したポスターカラーマーカー（15色セット×3セット）をPTA会長山本様よりいただきました。保護者の皆様のスクリレポイントを、教育活動に活用させていただきます。ありがとうございました。



1, 2年「ストーリーテラー」

3月5日（水）にストーリーテラーの八重幡 典子先生をお招きして、わらべうたを歌ったり、お話を聞いたりしました。みんなで体を動かして、いろいろな言葉に触れ合い、楽しみました。言葉の世界が広がるすてきな時間になりました。



「あいさつキャンペーン」

3月4日（火）から7日（金）に6年生の代表委員が、もっと七小のみんながすすんで挨拶するようにと考え、「あいさつキャンペーン」を実施しました。朝から明るく元気な挨拶の音が響き、気持ちよく1日をスタートさせることができました。



読み聞かせボランティア

どんぐりさん、ありがとうございました

今年度も、読み聞かせボランティアどんぐりさんによる読み聞かせをしていただきました。1年間ありがとうございました。



「6年生を送る会」

3月7日（金）に6年生を送る会を行いました。1年生はメダルのプレゼント、2年生は6年生との対決、3年生は王冠のプレゼント、4年生は合唱「夢見るジャンプ」、5年生は劇「6年生との思い出」と、それぞれの学年が6年生に感謝の気持ちをプレゼントや出し物で表現しました。6年生も合奏「Mela!」と合唱「旅立ちの日に」を披露し、とても温かい会になりました。6年生、今まで七小を支えてくれてありがとう！中学校でも活躍してください！！



「ダンス教室」

3月11日（火）にダンスインストラクターのちーちゃん（笠井 ちひろ さん）をお招きして1, 2年生のダンス教室を行いました。ストレッチや体ほぐしの後、リズムジャンプ（音楽によって厚さ8mmのラインを跳び越えていきます）やダンスを楽しみました。



「藏内先生による読み聞かせ」

3月14日（金）の朝の時間に、藏内先生による全校児童への読み聞かせがありました。毎年各クラスに読み聞かせに来ていただいていたのですが、今年度はご自身のご都合もあり、初めての読み聞かせとなりました。「こすずめのぼうけん」の読み聞かせをしていただきました。藏内先生、ありがとうございました。



「青少対七地区 ふれあいスポーツ」

3月8日（土）に府中市青少年対策第七地区委員会主催の「ふれあいスポーツ」が七中の武道場で行われました。七中の卓球部の生徒が参加した七小の子供たちに優しく卓球を教えてくださいました。



「ロープチャレンジ」

3月17日（月）の全校朝会で、府中市の全小学校で取り組んでいる「ふちゅうロープチャレンジ」の表彰式を行いました。たくさんのクラスが入賞しました。特に1年生は府中市1年生の部で1位～3位までを独占し、3年1組は3年生の部で1位、ダブルダッチは府中市全体の1位でした。どのクラスも友達と協力して目標回数を超えようと取り組む姿勢は、どんな結果であれ、素晴らしいです。このロープチャレンジ期間を通して、一人一人が友達を思いやり、大きく成長したことと思います。



3, 4年生「手話講座」

3月18日（火）に藤森千夏様を招いて3, 4年生の手話講座を行いました。耳の不自由な方にとって口話は、口の形が同じで意味の違う言葉がある（氷とコーヒー、ハムとガムなど）ので難しいことや、手話でコミュニケーションをとる際に表情がとても大事なことを教えていただきました。「こんにちは」「分かる」「分からない」「大丈夫？」「ありがとう」などいくつかの手話を教えていただきました。

